



# ほん この本よんで！！



## かだいとしよ(かんそうぶんをかく本) 1・2 ねん



父親の転勤でライオンのくにに引っ越したねずみの家族。ライオンが怖くて仕方がない子ねずみだったが、あることをきっかけにライオンと対決することに。使う言葉も習慣も体の大きさも違う彼らはわかりあうことができるのか？

「ライオンのくにのネズミ」  
さかとくみ雪/作 中央公論新社



学校からの帰り道、塀の上にはいたねこを家に連れて帰った。ぼくの家はねこになってくれたらいいな、と思っていたけれど、仲良くなった転校生の森くんから、引っ越した日にねこが逃げ出したことを聞いて…。

「ぼくのねこポー」  
岩瀬 成子/作 PHP 研究所



ぼくとエトは、大のなかよし。丘の上で段ボール箱の中に入って遊ぶ。ある日、知らない男の子が仲間に入れてほしいとやってきた。エトは「いいよ」と言ったけど…。

「ともだち」  
リンダ・サラ/作 ひさかたチャイルド



アマガエルの暮らしを知っている？ギャギャという大きな声のひみつや、産卵からおたまじゃくしになり、冬眠するまでを、アマガエルが楽しく自己紹介する写真絵本。

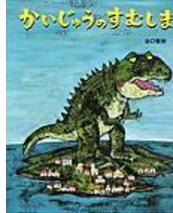
「ワレワレはアマガエル」  
松橋 利光/写真 アリス館

## していとしよ(かんそうがをかく本) 1・2 ねん



銭湯に露天、五右衛門風呂や季節のお風呂。おじいちゃん、おばあちゃん、おとうさん、おかあさん、みんながお風呂に入って「ふ〜」としている姿を見ると、きっとみなさんも「ああ、お風呂はいいな」と思いますよ！

「おふろ、はいる？」  
飯野 和好/作 あかね書房



ここは、かいじゅうのすむ島。かいじゅうは、大雨が降ると大きな傘をさしてやり、日照りが続くと島全体にやさしい雨を降らせてやった。そんなある日、隣の島からミサイルが飛んできて…。

「かいじゅうのすむしま」 谷口智則 /作 アリス館



ブッパー、自動車がやってきました。普通の自動車ではなく、キッチンカーです。ピーポーピーポー、ウー〜ウー〜、プロロロ。やってきたパトカーや消防車、ミキサー車も、みんなキッチンカーで…。

「キッチンカーです」  
オームラトモコ/作 教育画劇



体育が大嫌いなぼく。しかも今日は、一番苦手なさがあがり。鉄棒を握って地面をけるけど、何度やってもできない。ぼくは心に決めた。ひとりで逆上がりができるようになるんだ！

「ひみつのとつくん」 工藤 純子/作 金の星社



みつばちさんのティールームは虫たちに大人気。今日も、たくさんのお客さんたちが来ています。ところが、キッチンで働いていたてんとうむしたちが、いっせいにどこかへ飛んでいってしまい…。

「みつばちさんのティールーム」  
ヘイリー・バレット/作 徳間書店



ネズネズが絵を描きだした。歌いながら線をひいて色を塗って、気になったものを描きたいものをなんでもどンドン描いていく。あとちょっとで完成。最後になにを描こうかな？

「ネズネズのおえかき」 nakaban/作 文溪堂